

団体名	泉学区まちづくり推進委員会	代表者	井出 和雄
-----	---------------	-----	-------

(問合せ先) 084-951-1557 (泉公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- | | | | |
|----------------------|---------|----------|----------|
| (1) おっちゃんの料理教室 | (11月～2月 | 泉公民館 | 22人) |
| (2) 成人一般のための学習講座 | (6月～3月 | 泉公民館 | 239人) |
| (3) 子どものための学習講座 | (7月～12月 | 泉公民館 | 216人) |
| (4) スポーツ大会講習会 | (11月 | 泉小学校 | 210人) |
| (5) ボランティア活動(乳幼児・親子) | (5月～3月 | 泉公民館 | 89人) |
| (6) 歌声喫茶 | (6月～3月 | 泉公民館 | 27人) |
| (7) 盆踊り大会・講習会 | (中止) | | |
| (8) 防災訓練 | (11月25日 | 学区内 | 約1,000人) |
| (9) 善行学区民表彰 | (1月6日 | 泉公民館 | 59人) |
| (10) コミュニティ育成 | (通年 | 各町内会) | |
| (11) 環境啓発・美化活動 | (通年 | 泉公民館・学区内 | 113人) |
| (12) まちづくり推進委員会運営事業 | (通年 | 泉公民館) | |
| (13) 地域まちづくり計画に基づく事業 | (5月～3月 | 学区内 | 200人) |



「泉学区フラワーロード三本松」手入れ



夏休み子ども講座

成果

各事業を通して、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで地域の活性化に向けての取組ができた。

課題

町内会未加入世帯の増加や高齢化・少子化などの問題があり、町内会コミュニティのあり方を検討する必要がある。

泉学区

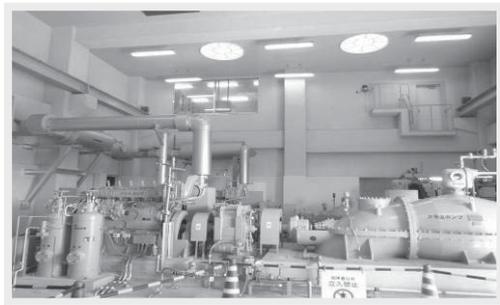
防災訓練を開催しました!!

豪雨災害を想定した訓練を行いました。町内会ごとに指定の避難場所へ避難し、その後、泉小学校体育館で防災士による防災講演会・炊き出し訓練を行いました。



【地域まちづくり計画推進事業】

第3回泉学区健康ウォーキング大会



ウォーキングのコース途中では、7月西日本豪雨災害の被害を受け関心が高まった「郷分排水機場」にて国交省の説明・見学も行いました。

団体名	山手学区まちづくり推進委員会	代表者	藤井 昌光
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-951-9381 (山手公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) ふれあいいきいきサロン (高齢者お茶会・健康教室ほか)
(6月～3月/年9回 山手公民館ほか 2, 189人)
- (2) 花一杯運動 (地域ボランティアと菊作り)
(4月～12月 山手小学校 小学生541人)
- (3) 山手学区教養講座 (5月～3月/年9回 山手公民館ほか 137人)
(広島空港へミニハイキング, ちぎり絵, パン作り, コンテナガーデン, クレイクラフト, ランタン作り, メキシコ料理, うどん作り, フラワーアレンジ)
- (4) 山手学区子ども講座 (料理教室, パン作り)
(12月8日, 12月14日 山手公民館ほか 46人)
- (5) 合同レクリエーション (ワンバウンドバレー)
(6月10日 山手小学校体育館 63人)
- (6) 山手学区夏まつり大会 中止
- (7) 文化財先進地視察研修事業 (9月23日 岩国方面 49人)
- (8) コミュニティ育成事業 (ごみ分別啓発・納税推進を含む) (通年 山手学区町内会ほか)
 - ・世代間交流事業[1] (グラウンド・ゴルフ大会) (6月11日 東田中公園 56人)
 - ・世代間交流事業[2] (カローリング) (12月1日 山手小学校体育館 60人)
 - ・世代間交流事業[3] (11月11日 本谷川砂留ウォーキング 23人)
- (9) 地域の環境づくり活動事業 (学区事業においてゴミ分別の啓発活動, 清掃活動)
(通年 山手学区町内会ほか 約1, 940人)
- (10) 城西校区人権学習講座 講演会:「無縁社会から老人漂流社会へ～取材の現場より～」
(10月26日 山手小学校 165人)
- (11) ふれあい広場 (11月25日 山手小学校 555人)



コンテナガーデン (教養講座)



料理教室 (こども講座)



ワンバウンドバレー (合同レクリエーション)

成果

7月の豪雨災害によって事業を中止し、日程調整をしないとイケない状況になったが、各事業綿密な話し合いを持ち、参加者が楽しく集えるような工夫がされ事業を実施することができた。

課題

地域の高齢化率が加速し、行事が遂行できにくくなってきている現状を把握する必要がある。

山手学区避難・防災訓練とふれあい広場

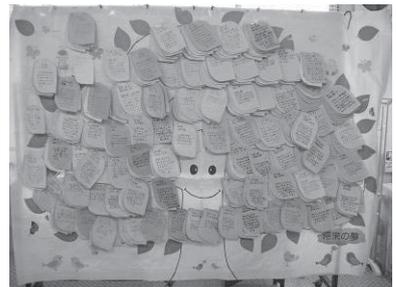
昨年は、豪雨災害によって講座を中止したり、日程の変更、講座の変更などいろいろありました。そんな中、夏まつり大会を中止しましたが、子ども達に楽しい事を味わわせてやりたいとふれあい広場を計画して、山手学区避難・防災訓練と合同で実施しました。避難会場には、手話通訳者に来てもらい難聴者も安心して訓練を受けられるように配慮をしました。



二次避難場所で町内会毎に集合



はしご車による救助



将来の夢

【地域まちづくり計画推進事業】

地域交流サロンの運営

地域まちづくり計画推進事業で、隣・近所の交流をはかることを目的に町内会毎に地域交流サロンを開催しています。会場を各町内会の会館や集会所にすることによって、年々参加者が少しずつ増加しています。参加された方から、来年もぜひ、このような機会があると嬉しいとのご意見を聞き、人と人の架け橋が出来、成果があがったと思われれます。



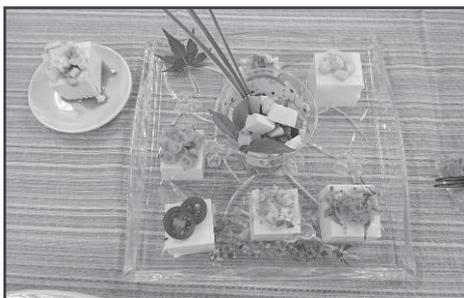
団体名	津之郷学区まちづくり推進委員会	代表者	荒木 正明
-----	-----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-951-1002 (津之郷公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 児童の健全育成支援活動 (通年 津之郷公民館 200人)
- (2) 学区成人対象講座 (通年 津之郷公民館 100人)
- (3) 講演会・研修会の開催 (通年 津之郷公民館 50人)
- (4) 地域福祉活動(いきいきサロン) (通年 津之郷公民館 200人)
- (5) ウォーキング大会 (6月 岩国 42人)
- (6) 学区民運動会の開催 (5月27日 津之郷小学校 1,200人)
- (7) サマーフェスタの開催 (8月4日 津之郷小学校 1,100人)
- (8) 自治会ふれあい活動
 - とんど祭り (1月 4自治会 1,000人)
 - 夏祭り (8月 1自治会 100人)
 - 地域交流事業(8月 1自治会 100人)
- (9) コミュニティ育成(ごみ分別・清掃・管理)(ごみ収集日 11自治会 4,000人)
 - 本谷川除草作業 (6月 親水公園 153人)
 - 河川の除草作業 (5月・10月 本谷川・加屋川 1,200人)
 - 各自治会区域内の清掃作業 (5月～10月 毎月恒例 4,000人)
- (10) ばら花壇づくり (通年 坂部ばら花壇 30人)
- (11) ボランティアの会(料理・手芸教室)(年2回 津之郷公民館 50人)
- (12) 避難訓練の実施 (1月26日 津之郷公民館 100人)
- (13) ふれあい広場の開催 (11月18日 津之郷小学校 1,500人)
- (14) まちづくり推進委員会推進事業(総会・役員会)(通年 津之郷公民館 150人)



〈人生は今！ていねいに暮らす食生活〉



〈ものづくり教室～小枝や木の実を使って〉

成果

各種団体のもとに、予定した事業をすべてやり遂げることができた。取組を通していろいろな場面で町民の連体感を感じ取ることができた。

課題

地域の活性化のために世代間交流を深め、若年層のまちづくり事業への参加を意欲的に追求していく必要がある。

スームアップ!輝くまちづくり

津之郷学区, 防災の意識高まる!!



〈7月の大雨による道路の陥没〉

7月6日(金)から7日(土)にかけて降り続いた大雨により、津之郷学区でも甚大な被害がありました。

床上浸水 11, 床下浸水 37, 道路冠水による不通箇所 13
道路陥没による不通箇所 1, がけ崩れ 3 箇所 (内倉庫倒壊 1)
土砂流入 (家屋 1, ため池 1, 砂留 1)



それを受け、1月に「自然災害には巻き込まれとこない!ほいじゃあ、どうしたらええ?」という演題で元 TSS お天気キャスター 玖保陽子さんに講演していただきました。広島弁と津之郷町を事例にしたお話にみなさん熱心に耳を傾けていました。多数の参加があり、防災意識の高まりが感じられました。

学区の行事はみんなのちからで開催!!

〈つのごうサマーフェスタ〉

大和・備中・炭坑節の音頭取りと太鼓打ちに小学生が加わり、伝統を引き継いでいます。



《やぐらから響く
音頭取り・太鼓打ちの声》



《因島村上水軍陣太鼓の
ちから強い響き》

〈学区民ふれあい広場〉

各種団体の結成力の見せどころ。

様々なテントでの販売やステージ発表の運営に一致団結!



《小学校児童の合唱》



《ローラちゃんも応援!》



《福山市無形文化財
ひんよう踊り》



《各団体のテントは大盛況》



《力作揃った作品展示》

団体名	赤坂学区まちづくり推進委員会	代表者	吉村 恒男
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-951-1001 (赤坂公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

(1) 生涯学習講座	(5月～3月)	赤坂公民館ほか	387人
(2) 伝統芸能継承事業	(通年)	赤坂学区内	354人
(3) 町内一斉清掃, 環境美化作業 河手川草刈・清掃	(通年)	赤坂学区内	967人
(4) 環境推進事業	(5月～3月)	赤坂学区内	600人
(5) いきいきサロン	(5月～3月)	赤坂学区内	800人
(6) 給食サービス事業	(5月～3月)	赤坂学区内	564食
(7) 高齢者支援事業	(5月～3月)	赤坂学区内	150人
(8) 献血推進事業	(9月)	赤坂小学校	41人
(9) 夏まつり	(8月14日)	赤坂小学校	700人
(10) 子どもまちづくり委員会	(5月～3月)	赤坂公民館ほか	80人
(11) 防災訓練・講演会	(11月25日)	赤坂小学校 1,	184人
(12) まちづくり推進委員会運営事業	(通年)	赤坂公民館)	
(13) まちづくり研修会	(6月17日)		28人



夏まつり



河手川草刈・清掃

成果

各事業を通して、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することができました。今年度は、「子どもまちづくり委員会」がスタートし、子どもたちが地域で開催される事業にボランティアとして参加し赤坂の町で何ができるかを考えながら活動しています。

課題

リーダーシップ団体を中心に、関係団体が協力し合って事業を行い、地域まちづくり計画を着実に実施する必要があります。

スーパァッフ!輝くまちづくり

赤坂学区

地域まちづくり推進事業 「子どもまちづくり委員会」が発足しました!

赤坂小学校の4年生から6年生までの計9人が、「子どもまちづくり委員」として、私たちのまちを知り、もっと元気なまちにしていけるために、自分たちができることを考え、行動していきます。



年間計画の話し合い



伝統芸能「胴鉦踊り」の見学



サツマイモの収穫



学区一周駅伝で焼きイモの販売



焼きイモの売上げを社協に

6月に植えたサツマイモを収穫し、1月の学区一周駅伝で販売。その売上げ8,000円を社会福祉協議会を通じて、西日本豪雨災害被災者に寄付しました。

赤坂学区

【地域まちづくり計画推進事業】

学区総合防災訓練実施!

子どもまちづくり委員会の提案で、赤坂学区のイメージキャラクターを募集したところ、小学校のメタセコイアの妖精「あかつ木いー」が選ばれました。



11月25日(日)、市の総合防災訓練に合わせて、学区でも防災訓練を行いました。小学校体育館に自主防災本部を立ち上げ、町内会ごとの被害の状況を把握する中、各町内会ごとに一時避難した住民が、体育館へ次々と避難してきます。

訓練内容は、AED訓練、煙体験、土のうづくり、積み土のう、消火訓練や炊き出しなどで、参加者は1,184人でした。



自主防災本部



消火訓練



土のうづくり



積み土のう

団体名	瀬戸学区まちづくり推進委員会	代表者	三島 康由
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-951-1003 (瀬戸公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 瀬戸小学校児童育成 (7月～3月 瀬戸公民館・瀬戸小学校ほか 656人)
- (2) 瀬戸小学校児童安全パトロール活動 (通年 瀬戸学区内)
- (3) 公民館サークル育成 (5月～3月 瀬戸公民館・北広島町ほか 102人)
- (4) 公民館まつり (3月16日～21日 瀬戸公民館 211人)
- (5) 自主防災活動 (11月25日 第7回防災訓練
瀬戸学区内・瀬戸小学校グラウンド 約500人)
- (6) 避難行動要支援者の支援事業 (通年 瀬戸学区内 約100人)
- (7) 第19回町民ふれあい囲碁大会 (2月17日 瀬戸公民館 7人)
- (8) 料理教室 (7月28日・12月1日 瀬戸コミュニティセンター 49人)
- (9) 史跡めぐり (5月22日 瀬戸学区内 102人
11月3日 大洲市方面 44人)
- (10) 情報紙発行 (通年 瀬戸学区内 13回発行)
- (11) 町民納涼夏まつり盆踊り大会 (8月4日 瀬戸小学校グラウンド 約600人)
- (12) 町民大運動会 (10月21日 瀬戸小学校グラウンド 約1,500人)
- (13) 体力づくり運動 (1月1日 山岳公園 約250人)
- (14) コミュニティ育成 (通年 瀬戸学区内21自治会 2,146世帯)
- (15) 納税推進 (通年 瀬戸学区内)
- (16) 環境美化活動 (犬のフン・ごみ捨て啓発環境マークプレート作成
清掃: 6月17日 瀬戸学区内 181人・12月9日 瀬戸学区内 161人)
- (17) 第18回町民ふれあいグラウンドゴルフ大会
(11月17日 瀬戸小学校グラウンド 約70人)
- (18) まちづくり推進委員会運営 (通年 瀬戸公民館 116人)



【『自然にまなぶ!』雲月山頂上にて】



【『わくわく土曜クラブ』親子でリース作り♪】

成果

今年度の環境美化清掃は、小学校児童や中学校生徒の参加が多く、環境やボランティア活動に対する意欲を感じることができた。

課題

行事の参加者を増やすべく、地域住民に対してまちづくり事業の周知に努める必要がある。

スーパァッ!輝くまちづくり

瀬戸学区

公民館まつり!!

隔年で3月に『心の豊かさを求めて!』～ふれあいと学びあいの中で～をテーマに『公民館まつり』を開催しています。今年度は、3月16日(土)瀬戸成人大学閉講式の終了後、瀬戸成人大学の講座生や公民館利用サークルの演技発表で幕を開けました。

「瀬戸ジュニア琴クラブ」をはじめ、9団体の出演があり、演技者と会場が一体となった温かい雰囲気醸し出した時間となりました。



【『フォークダンス』講座生による
イングリッシュカントリーダンス】



【『実用書道』講座生
& 『グレープ』】



お客様との会話が弾みました。お茶席は、サークル『茶ちゃチャの会』と『お抹茶クラブ』(瀬戸小学校児童)が亭主を務めました。



【『瀬戸路』にてお手前中】



【『さわやか瀬戸』による
モーニングストレッチ】

出演にあたっては、成人大学の講座生はもちろんのこと、サークルの方々も日頃の練習に加え、まつりに合わせて練習を重ね一年間の集大成を披露してもらいました。

午後からは、会議室を展示会場に作り変え、5日間の作品展を開催しました。展示についても、瀬戸成人大学講座生をはじめ、サークルの方々の学びの成果がずらりと並びました。

作品に刺激を受けて「何か始めてみたい」という思いに駆られた方もあり、一つのつながりができました。

また、3月17日(日)には、手打ちそば処『瀬戸庵』とお茶席『瀬戸路』をオープンさせました。

麺友会が店主となり、手打ちの実演も行いながら、



【『瀬戸庵』にて】

子どもたちは緊張の中、先生の指導を受け、お手前を披露しました。「美味しいよ」の声は励みになったことと思います。

和やかな中にも凜としたひと時がありました。

団体名	熊野学区まちづくり推進委員会	代表者	田中 光洋
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-959-0001 (熊野公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| (1) まちづくり講座 | (通年 公民館 11講座 290人) |
| (2) 環境・健康事業 | (通年 公民館・町内一円 延べ約660人) |
| (3) 地域資源保全活用事業 | (通年4回 一乗山城跡 延べ350人) |
| (4) 熊野学区ふれあい事業 | (7月28日 ふれあい広場 約450人) |
| (5) 第71回町民運動会 | (雨天中止) |
| (6) 精霊祭・盆踊り大会 | (8月14日 熊野小学校 約500人) |
| (7) 敬老会 | (9月24日 熊野小学校 約300人) |
| (8) 第35回町民文化祭 | (11月4日 熊野小学校・保育所 約550人) |
| (9) 防災訓練・研修会 | (11月25日 町内一円・熊野小学校 約450人) |
| (10) 第31回町内一周駅伝大会 | (1月1日 熊野小学校・町内一円 約500人) |
| (11) とんど祭り | (1月6日・12日・13日 町内5ヶ所 350人) |
| (12) 第17回まちづくり研修 | (2月24日 香川県防災センターほか 33人) |
| (13) 健康・史跡めぐりウォーキング | (3月16日 沼隈町横倉地区 24人) |
| (14) まちづくり推進委員会運営事業 | (通年 熊野公民館ほか 約300人) |



町民文化祭“餅つき体験”



味噌作り講座

成果

様々な行事を通じて、自治会連合会を始め、老人会(白寿会)、各種団体や住民が協働し、自主的・主体的に活動・実施することで、地域の課題解決や活性化のための意識の高揚を図ることができた。

課題

事業の実施に当たり、参加者の固定化と高齢化の解消に向け、引き続き取組が求められる。各種団体の構成員も高齢化しており、後継者不足が大きな課題となっている。

スーパァッフ!輝くまちづくり

豊かな自然とそれを活用しての農業が中心の地域である。しかし、高齢化や後継者不足のため、地域の特産品である“山田米”の生産者も年々、減少傾向にあります。こうした状況から、次世代を担う子ども達に稲作づくりに関心を持ってもらうため、“農業体験（米作り）事業”を行いました。

また、今年の豪雨により、各地域で被害も発生したことから、昨年引き続き、“防災・減災事業”に取り組みました。

【地域まちづくり計画推進事業】 紹介します！～わたしたちのまちづくり～



農業体験活動の様子

【農業体験（米作り）事業】

熊野小学校の5年生を中心に、総合学習の一環として、地域の子ども会、PTA役員と地域住民を交え実施しました。お年寄り、子育て世代も参加し、世代間交流としての効果も生まれました。

【防災・減災事業】

- 1) ため池の調査
単位自治会毎に、危険や不要なため池を調査し、地図に記入した。
- 2) 避難場所及び備蓄品の再整備
豪雨への対応として、地域毎に、一時避難場所を設ける等、充実を図った。
- 3) 講演会・研修会の実施
防災・危機管理アドバイザーの“野村功次郎さん”を講師にお迎えし、“災害に備えた地域づくり～私たちが今できること～”と題し、講演をいただきました。
また、4名の地域防災リーダーが講師として、防災・減災に向け、各自治会に出向き、課題解決のための研修を行いました。



団体名	水呑学区まちづくり推進委員会	代表者	倉田 秀善
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-956-3943 (水呑交流館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- | | |
|----------------------|--|
| (1) グラウンドゴルフ大会 | (6月15日 多目的グラウンド 300人
11月25日 一本松グラウンド 130人) |
| (2) ふれあい学習タイム | (7月~1月 水呑交流館ほか 186人) |
| (3) 防火設備設置事業 | (通年 各自治会 178人) |
| (4) 登下校見守り活動・防犯パトロール | (夏・冬休み期間中 水呑学区内,
会議3月7日 水呑小学校体育館 202人) |
| (5) 夏祭り盆踊り大会 | (8月5日 水呑小学校 2, 200人) |
| (6) 自主防災資器材整備事業 | (通年 各自治会 27人) |
| (7) 地域福祉活動 1 | (通年 水呑交流館ほか 1, 870人) |
| (8) 地域福祉活動 2 | (通年 各自治会集会所ほか 2, 632人) |
| (9) 食育を考える事業 | (通年 水呑交流館ほか 400人) |
| (10) 高齢者の健康推進事業 | (5月 8日 GG大会 210人
6月16日 体力測定 110人) |
| (11) ばら花壇づくり | (通年 向丘ばら花壇 70人) |
| (12) 桜害虫駆除及び育成事業 1 | (通年 竹ヶ端桜並木 154人) |
| 桜害虫駆除及び育成事業 2 | (6月 福山六方学園桜並木 10人) |
| (13) 献血運動の推進 | (3月24日 ハローズ駐車場 40人) |
| (14) 環境美化対策 | (通年 環境美化啓発看板作製 21人) |
| (15) 水呑の歴史と風土の看板造り | (通年 「妙性の滝と白一大明神」
「安政橋 豊年橋 鞆鉄道橋跡」60人) |
| (16) まちづくり推進委員会運営事業 | (通年 水呑交流館ほか) |

成果

夏祭り盆踊り大会やふれあい文化祭などの行事を通じて、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、地域の課題解決や地域の活性化を図るための意識を高めることができた。



グラウンドゴルフ大会

課題

行事の参加者が固定化しており、幅広い世代の参加ができるよう行事内容の充実を図り、より周知のため広報活動等に取り組んでいきたい。



夏祭り盆踊り大会



“ふれあい学習タイム” を実施しました!!



千支“亥”
の押絵

成人と小学生を対象とした講座を10回実施しました。交流館でつどい・まなび・ふれあい, 参加者同士でものづくりの楽しさを実感できる事業になっています。



和紙で“蓮のランタン”
を作りましょう



“安全吹き矢”を
体験しよう



楽しいクック・タイム
～パン作り～



『人形劇団キャッツ』
がやってくる

ほかにもマグネット作りや子ども料理教室, 干支の押絵, お正月に飾れる生け花・アレンジ花の講座をしました。



【地域まちづくり計画推進事業】

水呑学区ふれあい文化祭を開催



今年度の地域まちづくり計画推進事業は, 毎年盛大に催されている『水呑学区ふれあい文化祭』を実施しました。11月3日(土)・4日(日)の2日間, 水呑小学校グラウンド, 体育館, 井上記念館を会場に開催され, 275人の参加がありました。

文化祭のフィナーレを飾るお楽しみ抽選会の前に, グラウンドでは「水呑の音頭と踊り」を小学校4年生と水呑伝統文化継承保存会の皆さんが披露し, 老若男女がつどい, ふれあい, 文化祭は大いに盛り上がりました。



「水呑の音頭と踊り」を披露する児童と参加者

団体名	高島学区まちづくり推進委員会	代表者	桑田 有
-----	----------------	-----	------

(問合せ先) 084-956-0219 (高島公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 自主防災事業(9月28日 公民館 約40人, 11月25日 小学校 約120人)
- (2) 王ヶ峰遊歩道清掃事業(12月9日 王ヶ峰遊歩道 約100人)
- (3) 文化講演会(10月16日 小学校体育館 約200人)
- (4) 第47回田尻町精霊祭・夏まつり(8月14日 小学校体育館・運動場 約500人)
- (5) 第13回いきいき作品展(11月4日~9日 公民館 約400人)
- (6) 伝統芸能保存継承事業(通年)(5月~11月小学校体育館ほか 延べ約1,530人)
- (7) 備後田尻荒神神楽保存継承事業(通年 小学校体育館ほか 延べ約300人)
- (8) 金崎芸能保存継承事業(通年)(9月~12月 町内会館ほか 延べ約700人)
- (9) 高島学区少年少女親善球技大会(7月8日 小学校運動場 約100人)
- (10) たじり杏まつり(3月24日 町内一円 約6,000人)
- (11) 田尻町広報事業(通年 町内放送用)
- (12) たじり杏の里振興事業(通年 杏試験地ほか 約50人)
- (13) 公衆衛生事業(通年 小学校ほか 約100人)
- (14) 町民運動会事業(10月14日 小学校運動場 約500人)
- (15) ばら花壇管理育成事業(通年)(5月27日 田尻ばら園 115人)
- (16) まちづくり推進委員会運営事業(通年 高島公民館 延べ約100人)



町民運動会事業



第47回田尻町精霊祭・夏まつり

成果

杏まつりや夏まつり, 町民運動会, また田尻に伝わる伝統芸能の保存と継承などの年間事業を通して, 地域住民や各種団体との協力により, 地域活動の活性化と交流を図ることができた。

課題

どの団体にあっても, 後継者の育成が急がれる。

スーパァッフ!輝くまちづくり

高島学区

「金崎荒神社奉納大神楽」を開催しました!!

2018年12月16日(日)田尻の円明寺境内において、金崎芸能保存会による神楽が奉納されました。

この日は、金崎荒神社の4年に1度行われる式年祭で、「悪魔祓い」や「岩屋戸舞」・「刃舞」などの遠い神代の時代の物語や、牛若丸と弁慶の話が、昼過ぎから真夜中近くまで舞い続けられました。

少子高齢化の流れの中、舞手を担う後継者不足の不安はありますが、今年、市外から田尻に移り住んだ人が2人仲間に加わって練習を重ね、晴れてデビューを果たしました。

ふるさとに伝わる伝統文化を、これからも大切に守っていきたいと思いました。



奉納大神楽の様子



舞の練習風景

【地域まちづくり計画推進事業】

紹介します!~わたしたちのまちづくり~ 「いきいきサロン」

奇数月の第2水曜日の10時~12時の2時間、公民館の会議室で「いきいきサロン」を開催しました。

集まった人たちが童謡や歌謡曲、フォークソングなどだれもがよく知っている歌をみんなて歌って楽しむ講座です。合間にはおしゃべりをして親睦も深めます。

歌とおしゃべりを通して心身の活性化と人とのつながりを図りました。



講座の様子



団体名	韮学区まちづくり推進委員会	代表者	大浜 憲司
-----	---------------	-----	-------

(問合せ先) 084-982-2664 (韮公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- | | | | |
|---------------------|--------------------|-----------|----------|
| (1) 各種講座 | (6月～3月 | 韮公民館ほか | 300人) |
| (2) 一斉清掃 | (7月4日 | 仙酔島 | 雨天のため中止) |
| (3) 防災訓練 | (11月25日 | 韮小学校ほか | 1,300人) |
| (4) 地域美化の推進 | (6月～3月 | 韮町内 | 多数) |
| (5) 忍者ごっこ | (9月1日 | 韮公民館 | 150人) |
| (6) 八朔の馬出し | (9月2日 | 韮町内 | 100人) |
| (7) なでしこ太鼓・アイヤ節 | (9月3日 | 韮町内 | 100人) |
| (8) 韮の町再発見・図録 | (6月～3月 | 韮町内 | 130人) |
| (9) あつまれ韮っ子 | (6月～3月 | 韮公民館ほか | 200人) |
| (10) 各種スポーツ大会 | (6月24日 11月4日 3月17日 | 韮小学校体育館ほか | 延べ400人) |
| (11) 韮町民運動会 | (10月21日 | 韮鉄鋼グラウンド | 多数) |
| (12) 町並み視察研修 | (12月14日 | 赤穂 | 50人) |
| (13) コミュニティの育成 | (6月～3月 | 22町内会 | 多数) |
| (14) まちづくり推進委員会運営事業 | (6月～3月 | 韮公民館) | |
| (15) 防犯カメラ設置事業 | (3月29日 | 韮町後地 | 2922地先) |



「環境学習」 福山リサイクルセンター・エフピコ福山リサイクル工場見学

成果

毎年恒例の行事と新しい事業を組み合わせることで、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、地域の課題解決や地域の活性化を図るための意識を高めることができた。

課題

高齢化が進み、参加者が減少、より多くの住民の参加が促進できるよう広報活動等に取り組んでいきたい。

スーパァッフ!輝くまちづくり

(梶学区)

忍者ごっこを開催しました!!



みんなで忍者修行をしています。

【地域まちづくり計画推進事業】

第3回 梶学区ふれあいまつり



パネル展示

模擬店



福祉コーナー

百歳体操

じゃんけんゲーム



ステージ発表

悪天候のなか、各種団体や地域住民の協働により子どもから高齢者まで幅広く参加し、地域の活性化を図ることができた。

団体名	走島町まちづくり推進委員会	代表者	村上 和子
-----	---------------	-----	-------

(問合せ先) 084-984-2550 (走島公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 地域活性化事業 (5月・10月・12月・2月・3月
旧老人ふれあいプラザ前・走島港付近)
- (2) ふれあい事業 (6月・11月・12月・2月・3月
公民館・旧中学体育館 560人)
- (3) 町民体育祭 (10月21日 旧中学体育館 250人)
- (4) 盆踊り大会 (8月13日 旧小グラウンド 約330人)
- (5) 老人ふれあい祭 (9月24日 旧中学体育館)
- (6) 一斉清掃 (6月・12月 町内全域 180人)
- (7) 走島町まちづくり推進委員会運営事業 (通年)



老人ふれあい祭



町民体育祭

成果

1年間の上記事業を通じて、地域の各種団体や、住民との交流を深める事ができた。様々な行事が住民の中に浸透し定着してきた。

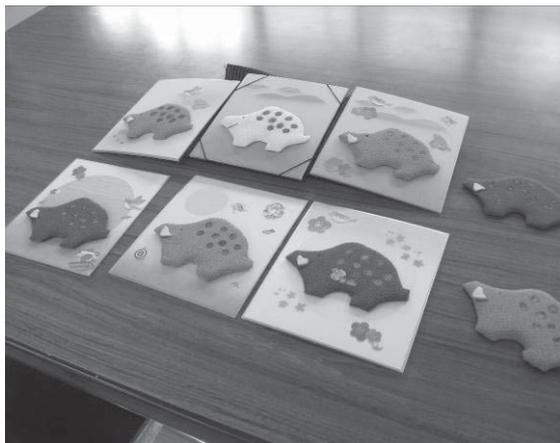
課題

各種団体間の連携を図り、多くの住民が参加できる事業を考え、展開していきたい。

走馬町まちづくり推進事業
ふれあい事業の紹介!!



ホウ酸団子づくり

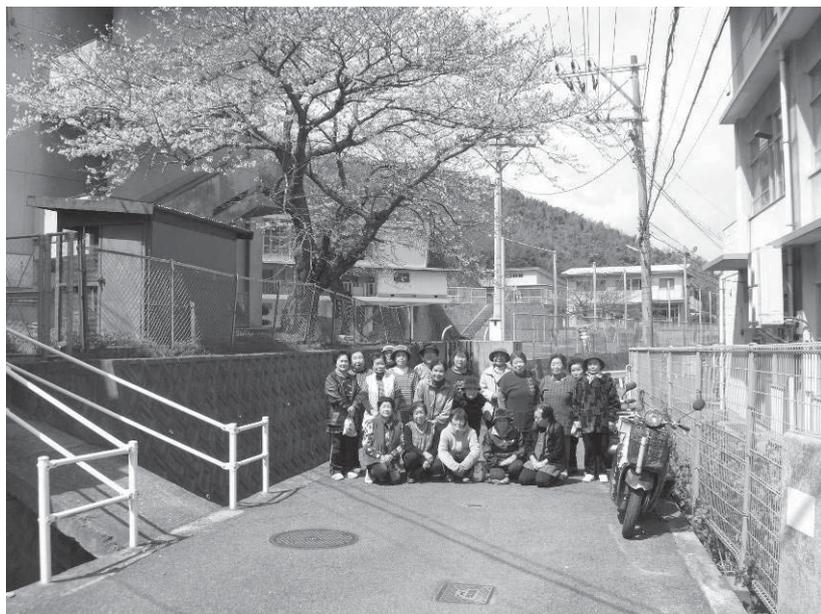


干支のイノシシ飾りづくり



手芸や、害虫対策など定期的にみんなで集まって様々な事業を行っています。

季節に合わせて内容を変え地域の人のおちとした楽しみの場になればと思っています。



お花見ウォーキング

団体名	明王台学区まちづくり推進委員会	代表者	早川 二郎
-----	-----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-952-3511 (明王台公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 生涯学習推進事業 (各種講座等)
(6~3月 明王台公民館・明王台小学校ほか 300人)
- (2) ふれあい交流事業 (夏まつり等)
(7月28日 明王台小学校運動場 2,000人)
- (3) 健康増進介護予防事業 (歩け歩け運動, 健康セミナー等)
(5月19日 歩け歩け運動 宮島 78人)
(11月11日 健康セミナー 明王台公民館 30人)
- (4) 文化芸術事業 (文化祭等) (10月27日・10月28日 明王台小学校 250人)
- (5) 環境美化公衆衛生推進事業 (通年 学区内)
(6月10日・12月2日 明王台センター花壇整備 100人)
- (6) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 明王台公民館)



夏まつり



子ども料理教室



手打ちそばに挑戦



とんど・もちつき大会



成果

上記事業を通じて、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、地域の課題解決や地域の活性化を図るための意識を高めることができた。

課題

行事への参加者が少しずつ変化しているが、より多くの住民の参加を促進できるよう、広報活動等に取り組んでいきたい。

スーパァッフ!輝くまちづくり

明王台学区

ふれあいコンサートを開催しました!!



今回は年齢不詳の素敵な女性で結成された“お笑いミュージックユニットハッピーローズ”を迎えて、ステージと客席が一体となった楽しいコンサートになりました。

【地域まちづくり計画推進事業】

紹介します!～わたしたちのまちづくり～明王台学区総合防災訓練



消火器を使っの訓練



心肺蘇生法 (人工呼吸・AED)



毛布を使っの簡易担架



びんご防災聴覚障がい支援 無事を知らせる“黄色いリボン”

11月25日(日)、明王台学区自主防災会を中心に総合防災訓練を行いました。約150人の参加があり、災害時対応マニュアルに従って、情報伝達等の諸活動、避難行動要支援者への支援が円滑に出来ました。

また、当日訓練に参加出来ない人は「我が家は無事です」のメッセージとして、“黄色いリボン”をポスト・門扉等に掲げてもらいました。具体的な諸訓練を通して、防災意識の向上につながりました。

団体名	内海学区まちづくり推進委員会	代表者	渡壁 公昭
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-986-3722 (内海公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 内海学区合同運動会 (5月27日 内海小学校運動場 約1,000人)
- (2) シニア男のそば教室 (6月～1月 内海公民館 50人)
- (3) チャレンジ広場 (7月～3月 内海公民館ほか 142人)
- (4) 生涯学習講座 (5月～3月 内海公民館ほか 219人 17講座実施)
- (5) 生涯学習まつり (11月4日 うつみ市民交流センター 1,500人)
- (6) 空き缶キャンペーン (6月3日 634人, 10月28日 334人)
- (7) 健康づくり事業 (4月～3月 やまわり会館 202人)
- (8) 地域コミュニティ育成
(横島地区連合自治会 320人, 田島西部自治会連合会 213人)
- (9) 人・まち・ふくしまルシェ
(11月11日 沼隈支所 3,300人)
- (10) 内海学区まちづくり推進委員会 運営事業 (通年 内海公民館 19人)



合同運動会
対抗綱引き



男のそば教室



内海っ子チャレンジ広場
工作(貯金箱作り)

成果

合同運動会・生涯学習まつりなどの事業を通して、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで地域の活性化に向けての取組ができた。

課題

少子・高齢化のため参加者が固定化している。幅広い声かけをして参加しやすいようにしていく。

スーパァッ!輝くまちづくり

内海学区

生涯学習まつりを開催!!

11月4日(日)、内海学区生涯学習まつりを開催した。響組の和太鼓演奏から始まり、保育所・小学校・たくさんの団体が参加し、踊りや歌、展示発表で日頃の活動の成果を発揮し盛大に開催することができた。



和太鼓 響組



踊り 華燭の宴



展示作品 きり絵



内海小学校 金管バンド



リズム体操

環境美化活動に学区を挙げて取り組んでいます。



地域清掃 (空き缶キャンペーン)

団体名	内浦学区まちづくり推進委員会	代表者	檀浦 五朗
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-986-3535 (内浦公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

(1) ワクワクひろば	(5月～2月)	内浦公民館	内浦学区	184人
(2) いきいき楽習講座	(5月～2月)	内浦公民館	内浦学区	262人
(3) 学区合同運動会	(5月27日)	内浦小学校グラウンド		260人
(4) 地域文化祭	(10月21日)	内浦小学校体育館		225人
(5) まちづくり研修視察	(11月23日)	山口県柳井市散策		28人
(6) ふるさと再生・発信活動	(5月～3月)	内浦公民館	内浦学区	290人
(7) 環境衛生・美化活動	(5月～3月)	内浦公民館	各自治会	315人
(8) 人権啓発活動	(5月～3月)	内浦公民館	各集会所	185人
(9) まちづくり推進委員会運営事業	(5月～3月)	内浦公民館	内浦学区内)	



学区合同運動会



地域文化祭

成果

- ・全事業が学区内に浸透し、地域の魅力や課題を共有できる事業となっている。
- ・全事業に対する、各役員の企画力や実践力が伸長してきている。
- ・全事業が、所期の目的である「地域の活性化」や「住民の交流促進」「地域コミュニティの醸成」の面で、大きな成果を挙げている。
- ・地域資源の再発見及び再活用として、「やぶ椿と水仙の里再生事業」に取り組み、今では市内はもとより、県内外から多数の人々が訪れ、内浦学区のシンボルとして認知されている。
- ・先進地視察を継続する中、推進態勢やPRの手法を学び、まちづくりに活かしている。

課題

- ・持続可能なまちづくり推進事業を展開するために、特定の人に仕事量や権限が集中しないよう、2019年度から部会制を敷き、各部会が主導して事業を展開する必要がある。
- ・持続可能なまちづくり推進事業を展開するために、事業規模の見直しや役員負担の軽減について検討する必要がある。
- ・中核役員の高齢化が進み、次世代層の参画が待望されるが、市内有数の過疎地域であり、そもそも次世代層が不足している。
- ・少子化も急速に進展しており、世代間交流事業「ワクワクひろば」も、2019年度からは、実施するのに困難な状況にある。

スーパァッ!輝くまちづくり

内浦学区まちづくり推進事業（2018年度）

「いきいき楽習講座」ってな〜んだ?

文字通り、より「いきいきと輝き、楽しく学ぶ」ことをモットーに、激変する現代社会に対応する知識やスキル等を共に学ぶ場として、また交流の場として、企画・提供しているものです。



ランタンづくり教室



台湾クッキング教室



多肉植物寄せ植え



おもてなし教室

「ワクワクひろば」ってな〜んだ!?

地域の人材を活用（講師）し、地域の伝統文化や歴史・芸能を伝承するとともに、芋の栽培や遊びを通じ、世代を超えた交流を推進するものです。



もちつき体験教室



しめ縄づくり教室

「学びの成果を地域に還元」

学びの成果を自分ひとりだけの成果にとどめることなく、学区文化祭や各地域サロンで展示や発表するなど、他の人々にも学びの「果実」が還元されています。

また、血縁・地縁にプラスして、学びで結ばれた「学縁」を活かし、地域コミュニティの形成・充実にも役立っています。

団体名	能登原学区まちづくり推進委員会	代表者	佐藤 平治
-----	-----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-987-4460 (能登原公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 生涯学習事業 (通年 能登原公民館 198人)
- (2) 環境事業 (通年 能登原公民館 100人)
- (3) 健康及び福祉事業 (通年 能登原小学校, 能登原公民館, 能登原学区内 460人)
- (4) 安心・安全事業 (11月25日 学区防災訓練・能登原小学校 480人)
- (5) 学区合同運動会 (5月26日 能登原小学校 500人)
- (6) ふれあいまつり (10月13~14日 能登原公民館 600人)
- (7) ふれあいコンサート (11月6日 能登原小学校 130人)
- (8) とんどまつり (1月13日 学区内 600人)
- (9) 学区花壇整備事業 (通年 学区6自治会及び能登原公民館 117人)
- (10) 人・まち・ふくしまルシェ (11月11日 沼隈支所 3,300人)
- (11) 沼隈町駅伝大会 (1月21日 沼隈運動場ほか 1,800人)
- (12) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 能登原公民館・学区自治会 22人×12回)



一斉避難訓練



ふれあいコンサート



ふれあいまつり



いきいきサロン



環境ポスター
クリーン作戦

成果

学区民運動会やふれあいまつり・ふれあいコンサート・とんどまつり・防災訓練などの行事を通じて、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、地域の課題解決(安心・安全, 伝統文化の継承等)や地域の活性化を図るための意識を高めることができた。世代間の交流が図られ、住民の絆を深めることができた。

課題

定期開催の生涯学習事業や健康及び福祉事業など、参加者が固定化しており、より多くの参加者を促進できるように広報活動に取り組み、活動しやすい状況を探る。空き家・耕作放棄地・管理者不在山林も増加している中で、高潮・津波や山崩れ・浸水等の非常時における対応や、独居老人対応等、安心・安全なまちづくりが課題である。

団体名	千年学区まちづくり推進委員会	代表者	山路 正春
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-987-3188 (千年公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- | | | |
|---------------------|-------------------|-------------|
| (1) 防災活動 | (通年 学区内全域 | 1, 400人) |
| | (11月25日学区内全域 防災訓練 | 419人) |
| (2) 安心・安全活動 | (通年 学区内全域 | 1, 100人) |
| (3) 環境美化活動 | (通年 山南川周辺清掃及び花壇整備 | 400人) |
| (4) 地域ネットワーク | (通年 学区内全域 | 1, 200人) |
| (5) 千年学区健全育成スポーツ大会 | (通年 千年小学校グラウンドほか | 1, 500人) |
| (6) 沼隈町駅伝大会 | (1月20日 沼隈町内一周駅伝 | 1, 500人) |
| (7) 千年学区民運動会 | (5月26日 千年小学校グラウンド | 1, 300人) |
| (8) いきいきサロン | (通年 学区内 | 1, 200人) |
| (9) 人・まち・ふくしまルシェ | (11月11日沼隈支所駐車場 | 3, 300人) |
| (10) 子育て・次世代教育講座 | (通年 千年公民館ほか | 1, 000人) |
| (11) 千年学区だより | (年1回発行 | 1, 400世帯配布) |
| (12) まちづくり推進委員会運営事業 | (通年 学区内 | 25人) |



千年学区
敬老祝賀会



クリスマス
ケーキ作り



成果

人・まち・ふくしまルシェは天候に恵まれ、来場者も多く内容的には充実したものになった。駅伝大会も年々盛大になり、参加チームも増えてきている。千年学区民運動会は5年目となり、地域の交流が深まり、定着してきた。

課題

継続の事業が多いが、新規事業を計画して、多くの地域の方に参加していただき、千年学区に住んで良かったと思われるようにしたい。

スーパァッ!輝くまちづくり

千年学区

今年も学区防災訓練を実施しました!!

千年学区では、11月25日(日)全市防災訓練と併せて、1次避難場所(各自治会集会所)、2次避難場所(支所南側駐車場)に419名の学区民の方が参加して実施しました。



炊き出し訓練



消火器操作訓練



「噴煙ハウス」体験

環境美化や健康推進に学区を挙げて取り組んでいます。



古紙リサイクル事業



グラウンドゴルフ大会

学区民運動会・駅伝大会・綱引き大会・
ペタンク大会等、年間を通じていろいろ
なスポーツ活動を行っています。



新入学園児徒競争, パン食い競争, 藤波音頭等, 学区民運動会

団体名	常石学区まちづくり推進委員会	代表者	小林 公司
-----	----------------	-----	-------

(問合せ先) 084-987-3839 (常石公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 安心安全まちづくり (4月~3月)
地震・津波避難訓練, 防災訓練, 防犯・健全育成リーダー研修
登下校見守り活動
- (2) 沼隈町駅伝大会 (1月20日 沼隈運動場 《スタッフ》60人)
- (3) ふれあいまつり (10月21日 常石小学校 800人)
- (4) 常石学区民運動会 (5月26日 常石小学校 850人)
- (5) 新成人を祝う会 (8月12日 常石公民館 65人)
- (6) 子どもチャレンジ (7月~12月 常石公民館 208人)
宿題おたすけ隊, さをり織り, お菓子づくり, 料理教室,
クリスマスケーキづくり, コースターづくり
- (7) おとな物知り塾 (11月~3月 常石公民館 94人)
しめ縄づくり, 寄せ植え/生け花講座, 保存食(みそ)づくり, アルバムづくり
AED講習会, ひなまつりケーキづくり
- (8) 世代間交流 (9月~3月 常石小学校ほか 192人)
グラウンドゴルフ大会, 敬老会, トライウォーク, ようこそ先輩授業
昔のあそび体験授業
- (9) 環境美化活動 (4月~3月 山南川・常石公民館ほか 延べ1,200人)
古紙回収(リサイクル), 学区内春季清掃, 学区内秋季清掃, 山南川清掃,
花いっぱい運動, 地球温暖化対策啓発(ゴーヤで日覆いづくり)
- (10) 人・まち・ふくしまルシェ2018 (11月11日 沼隈支所 3,300人)
- (11) まちづくり広報活動 (年12回 A3両面 発行総数8,400部)
正月号 カラー印刷で全戸配布
- (12) まちづくり推進委員会運営事業 (年10回 委員会170人・例会320人)
- (13) 学区一斉避難訓練 (2月24日 常石公民館・各自治会 327人)
テント整備

成果

まちづくり事業で取り組んだ事業のいくつかは、新しい地域文化として定着を見ることができた。これから、伝統として育み発展していくことが期待できる。

課題

まちづくり事業が13年を経過し、まちづくりの担い手が減少する中で、見直しや再構築の必要性が高くなってきている。また、新たなまちづくりへの参加者の掘り起こしやリーダーの養成は、大きな喫緊の課題である。



内容充実の広報

アルバムづくり

スームアップ!輝くまちづくり

紹介します!~わたしたちのまちづくり~

常石学区 新成人を祝う会

二十歳になった、常石小学校卒業生が集まります!!

お盆の8月12日、常石小学校卒業してから8年目の夏に、懐かしい顔が集まった。13年前より変わらぬこの光景は、地域で祝う成人式としてすっかり定着し、地区の新しい文化となっている。式は、親子が企画・準備・運営等を役割分担して行い、地域の人を招待する。見守り育ててもらったことへの感謝と成長した姿を見てもらい共に祝う、心づくしの「手作り成人式」である。



恩師も祝う成人式



認定証の授与

【ようこそ先輩授業】

世代間交流



常石学区では、毎年小学校で、ようこそ先輩授業を行っています。ようこそ先輩授業とは、いろんな分野で頑張っている先輩から、後輩たちにメッセージを発信してもらった授業です。テーマはいろいろ。お兄さん、お姉さんの話に、興味津々。子どもたちは、いつも目を輝かせています。

【学区一斉古紙回収】

コミュニティ活動



常石学区では、自治会を中心に、地域コミュニティの醸成を図り、まちづくり事業の資金確保と資源のリサイクル意識の啓発のため、古紙回収に取り組んでいます。

回収方法は、ストックボックスを設置し、学区民各自の持込による分別収集です。毎月第4土曜日には、学区内一斉の回収日を設け、正しく分別ができているか、みんなでチェックを行っています。

団体名	山南学区まちづくり推進委員会	代表者	宮澤 泉
-----	----------------	-----	------

(問合せ先) 084-988-1981 (山南公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- | | | | |
|--------------------------------|----------|---------------|---------|
| (1) 講座・講演会・実技研修等 | (通年) | 清神会館 | 152人 |
| (2) 世代間交流 | (通年) | 清神会館・山南小学校 | 539人 |
| (3) 防犯パトロール・交通安全・防火・自主防災等 | (通年) | 山南学区ほか | 約827人 |
| (4) 人・まち・ふくしまルシェ | (11月11日) | 沼隈支所ほか | 約3,300人 |
| (5) 沼隈町駅伝大会 | (1月20日) | 沼隈町内 | 約1,000人 |
| (6) 学区運動会 | (5月26日) | 山南小学校グラウンド | 約430人 |
| (7) 学区夏祭り | (8月4日) | 山南小学校グラウンド | 約600人 |
| (8) 学区文化祭 | (11月25日) | 山南公民館・清神会館 | 約200人 |
| (9) 体育行事・健康づくり | (11月18日) | ソフトバレーボール大会 | 約130人 |
| | (11月18日) | 沼隈内海ソフトボール新人戦 | 約200人 |
| | (2月3日) | グラウンドゴルフ大会 | 49人 |
| (10) 環境づくり (清掃活動・ゴミ拾い・ゴミ分別啓発等) | | | |
| | (6月3日) | 山南川一斉清掃 | 約30人 |
| (11) まちづくり推進委員会運営事業 | (通年) | 清神会館 | |
| (12) ふるさとのこれからを考える会 (婚活事業) | | | |
| | (9月30日) | ぶどうコン in さんなⅡ | 115人 |



コーヒーの美味しい淹れ方講座
(ふれあいカフェさんな開設にあたり
関連事業として計画)



防災訓練 (防災プログラムの中の1場面)

成果

まちづくり推進に向け、福祉を高める会やJA山南、沼隈病院、サブセンター山南などで組織した「ふれあいカフェさんな」を6月にオープンした。当初予想を大きく上回る利用者数に「居場所づくり・語らいの場」として学区の中心部に開設できた事は画期的で大きな成果となった。

課題

まちづくりの後継者の育成が課題である。

山南学区 「地域まちづくり計画推進事業」

2017年度好評につき第2回婚活イベントを開催しました!!

ぶどうコンインさんなII

ぶどうコンインさんなII

ぶどうの故郷で素敵な恋を实らせませんか?

①ぶどうのお土産付き!

会 場 JA 福山市沼隈ぶどう選果場
(福山市沼隈町大字中山南 3296 ※現地集合)
 平家谷 (平家の館、通盛神社ほか)
(福山市沼隈町中山南)

参加資格 20～50歳の独身の男女
(ただし、沼隈町関係者を優先させていただきます)

募集人数 男女各 25 名

参加費 男性 3,000 円 女性 2,000 円
(参加費は当日会場で申し受けます)

応募方法 申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX 又は山南学区まちづくり推進委員会 (山南学区ふるさとのこれからを考える会) までお申し込みください。

9.30 2018 Sun
 9:30-16:00

主催 山南学区まちづくり推進委員会
(山南学区ふるさとのこれからを考える会)

協賛 沼隈内海商工会、沼隈町観光協会、JA 福山市、JA 広島果実連、沼隈町果樹園芸組合、沼隈病院、山南郵便局、山南学区自治会連合会 ほか

後援 福山市
 ツネイン財団
助成事業

当日は悪天候の為、当初申込みより若干参加人数が減ったが、59人の参加があり無事に開催できた。予定の平家谷散策は実施できなかったが、平家谷をイメージした琴の演奏、「平家谷おばちゃんガイド」による平家落人伝説の紙芝居を楽しんでもらった。参加者（主に女性）からは「平家谷に行くことをとても楽しみにしていた。」という声もあり、山南学区の魅力の一つであると改めて確認できた。